



## ◇本番に強くなろう！簡単にできる面接対策！！

いよいよ採用試験が始まります！面接練習は、十分に出来ていますか？最初は誰でも緊張するものですが、面接も慣れてしまえば余計な緊張をしなくてすむかもしれません。本番は一度しかないですから、事前に友人、家族、先生に協力してもらって何度も練習しましょう！

### 慣れるまで練習！練習！！

- ① 練習の時から、「**自分の言葉で話す**」ことを意識しておけば、本番で多少緊張しても練習と同じように話すことができるはず。



### マナーはちょっとオーバーに

- ② 緊張すると動作が固くあせったものになりがちです。練習時から、「マナーはちょっとオーバーなくらいに」と意識して、緊張しても印象が悪くならないようにしておきましょう。



### 本番直前に出来ること あとは緊張をほぐすだけ

- ③
- ① **会場に着いたら深呼吸**  
…ありがちな対策ですが効果あり。酸素を吸って二酸化炭素を吐き出しましょう。
  - ② **成功をイメージする**  
…ここまで来たらよくよしてもどうにもなりません。超ポジティブシンキングでGO！
  - ③ **第一声を元気よく出す**  
…迷わず一気に面接を乗り切るためには出だしが肝心。あいさつは腹から声出しを！



(資料出所 厚生労働省[高校生就職ガイダンス]より)

## ◇企業は面接で何を評価するの？

面接の評価ポイントは、「**外面的要素**」「**内面的要素**」「**自社とのマッチング**」の3つに分けられます。

- 「**外面的要素**」…身だしなみやマナー、話し方、表情など。**面接の重要なポイント**です。
- 「**内面的要素**」…社会人として必要なコミュニケーション能力や協調性を持っているかということ。質問の答え方、答えの内容から判断されます。
- 「**自社とのマッチング**」…外面的要素・内面的要素を総合的に判断し、会社との適性度をはかります。

## ◇企業が面接を重視する理由とは？

採用の現場では面接試験が重視されます。その理由は、提出書類やペーパーテストだけではわからない人間性やコミュニケーション能力、仕事への意欲を判断するからです。つまり、面接試験は人物像を正しく把握し、**自社にとって役立つ人材かどうか見極めるため**に行われているのです。



## ◇会社のニーズに合わない！？



試験を受ける側（高校生）は採用基準がわからないので、不採用になると「自分はダメだ」と思いがちです。しかし、不採用はあくまで「その企業と合わなかった」という結果であって、人物否定ではありません。**たまたまその時のその会社のニーズに合わなかった**というケースがあります。



## ◇先輩からのアドバイス！

(資料出所 高校生就職スタートブックより)

- 面接練習に行くのに、最初、自分から進んで先生に頼みに行くことができなかったので、積極的な友人についていき、なるべく多く練習しました。友人の頑張りもはげみになり、絶対受かりたいと思いました。
- 受ける会社が決まったら、担任の先生と毎日のように面接練習をしました。はじめは何を言ったら受かるのかということばかり気にしていましたが、日々練習する中で、会社に気に入られるばかりでなく、**自分のことをどれだけうまく会社に伝えられるのか**が大切なだとわかりました。
- 筆記試験の時、姿勢に気をつけて試験を受けたら、面接でそのことをほめていただきました。**ちょっとしたことも、きちんとした印象を残すことが大切**だと思います。

## <編集後記>【保護者の方へ】

就職を成功させるには、たとえ不採用になってもあきらめずに就職活動が続けることが何よりも大切ですが、高校生ひとりにその精神力を求めるのはきびしいことです。「自分を必要とする会社が必ずあるはず」と周囲がはげましてあげることが本人のがんばりにつながります。本人がさらに前に進むことができるよう、精一杯応援してあげてください。(A)